

過去事例を引用した警戒の呼びかけ

平成22年強い冬型の気圧配置

平成22年（2010年）12月31日～平成23年（2011年）1月1日

年末年始の記録的な大雪

「自らの命は自らが守る」 社会を支える取組



気象庁 広島地方気象台

Japan Meteorological Agency Hiroshima Local Meteorological Office

平成22年（2010年）年末から年始にかけての大雪

～国道の渋滞解消に2日間を要した平成22年年末から年始にかけての大雪～

記録的な大雪が年末年始に発生したことにより、鉄道や道路の交通混乱のため、年末年始の帰省ラッシュに大きな影響を与えた。国道9号で12月31日に発生した事故を発端として1000台の車が立ち往生する大渋滞が生じた。渋滞は一時約25kmに及んだ。陸上自衛隊が除雪や立ち往生した車に燃料を供給するため出動、県は緊急避難所を設置した。解消したのは2日経過した平成23年1月2日朝であった。山陰本線でも運行再開まで34時間を要した。漁港で係留されていた船が雪の重みによって計369隻沈没、転覆した

当時の状況とは、まったく同じにならないことに留意



琴浦町から大山町の国道9号
写真提供：鳥取県

日降雪、最深積雪ともに、統計開始以来記録を更新した地点があった。

大山	積雪深差合計	120cm	2010/12/31	統計開始（1981年）以来1位
	最深積雪	184cm	2010/12/31	統計開始（1981年）以来12月として2位
境	日降雪の深さ	70cm	2010/12/31	統計開始（1953年）以来1位
	最深積雪	72cm	2011/1/1	統計開始（1883年）以来4位
米子	日降雪の深さ	79cm	2010/12/31	統計開始（1953年）以来1位
	最深積雪	89cm	2011/1/1	統計開始（1940年）以来1位
松江	日降雪の深さ	52cm	2010/12/31	統計開始（1953年）以来12月として1位
	最深積雪	56cm	2011/1/1	統計開始（1953年）以来1月として2位